

- 問1 室町時代に足利義満が明（中国）との間で始めた日明貿易において、公的な貿易船であることを証明するために「勘合（かんごう）」という札が使われた理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 当時、沿岸部で略奪行為を行っていた海賊である和寇（わこう）と、正式な貿易船を区別するため | 2. キリスト教の布教を目的とした宣教師が、貿易船に紛れて入国するのを防ぐため | 3. 明の皇帝に対して、日本が臣下ではない対等な立場であることを示すため | 4. 金や銀などの貴重な資源が日本国外へ大量に流出するのを食い止めるため |
|---|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問2 江戸時代の芸術に関する説明として、室町時代の水墨画を大成した雪舟の作品と明確に区別される、俵屋宗達による装飾的な屏風絵の名称として正しいものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|-----------|-----------|
| 1. 風神雷神図屏風 | 2. 洛中洛外図屏風 | 3. 紅白梅図屏風 | 4. 唐獅子図屏風 |
|------------|------------|-----------|-----------|
- 問3 江戸時代中期、5代将軍徳川綱吉の時代を中心に、上方（京都・大阪）の町人を担い手として栄えた「元禄文化」について述べた文として、正しい人物は誰ですか。三味線の伴奏に合わせた語りに合わせて人形を操る劇の脚本を書き、庶民の義理や人情の葛藤を描いて人気を博しました。（2024年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 1. 近松門左衛門 | 2. 本居宣長 | 3. 井原西鶴 | 4. 松尾芭蕉 |
|-----------|---------|---------|---------|
- 問4 江戸時代、佐賀藩の藩校などで教育が盛んに行われていた時期に、杉田玄白らが『解体新書』を出版したことが、その後の日本の学問に与えた影響について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. キリスト教の教義が医学と結びついて全国に広まり、欧米諸国との自由貿易が再開されるきっかけとなった。 | 2. 世阿弥が大成させた能や狂言などの伝統芸能が、町人の文化として全盛期を迎える要因となった。 | 3. オランダ語を通じて西洋の学問を研究する「蘭学」が、日本で本格的に発展する基礎となった。 | 4. 栄西や道元が伝えた禅宗の教えが、幕府の保護を受けて武士の間に広く浸透するきっかけとなった。 |
|--|---|--|--|
- 問5 杉田玄白らが『解体新書』を出版するに至った背景や過程について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 中国から伝わった漢方医学の知識が西洋医学よりも優れていることを証明するために、対比資料として出版した。 | 2. 幕府の公式な命令を受け、長崎の出島に滞在していたドイツ人医師シーボルトから直接指導を受けて翻訳した。 | 3. 刑場での処刑に立ち会い、人体の内部がオランダ語の医学書の図と一致することを確かめた上で翻訳を行った。 | 4. 鎖国体制を打破し、開国を促すための政治的なパンフレットとして、西洋の先進的な科学技術を紹介した。 |
|--|---|---|---|
- 問6 江戸幕府の第3代将軍が、大名に対して1年おきに自らの領地と江戸を往復することを義務づけた制度の名称と、その制度を定めた将軍の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|----------------|--------------------|----------------|
| 1. 参勤交代 — 徳川家康 | 2. 参勤交代 — 徳川家光 | 3. 禁中並公家諸法度 — 徳川家光 | 4. 参勤交代 — 徳川吉宗 |
|----------------|----------------|--------------------|----------------|
- 問7 江戸時代、江戸が全国から大量の物資を集める「消費都市」として発展した理由として、最も適切なものを1つ選びなさい。（2025年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 幕府が農作業を推奨したことで、江戸の市街地において広大な農地が確保されていたから。 | 2. 土地利用の約7割を武家地が占め、生産を行わず物資を消費する武士層が多く暮らしていたから。 | 3. 江戸の町人が中心となって工業製品を生産し、それを大阪などの他地域へ輸出したから。 | 4. 全国の諸藩が年貢米を運んで売却するための蔵屋敷が、江戸の川沿いに集中して建てられたから。 |
|--|---|---|---|
- 問8 江戸時代、現在の北海道にあたる地域は「蝦夷地」と呼ばれていました。この地域を中心に独自の言語や宗教、生活習慣といった文化を築き、北海道南部に拠点を持っていた松前藩と交易を行っていた先住民族を何と呼びますか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|--------|------------|
| 1. 琉球民族 | 2. 屯田兵 | 3. アイヌ | 4. 蝦夷（えみし） |
|---------|--------|--------|------------|
- 問9 江戸幕府の三代将軍として、大名が一年交代で江戸と領地を行き来する「参勤交代」を制度化し、幕府による大名の支配体制を固めた人物は誰ですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川家康 | 2. 徳川秀忠 | 3. 徳川吉宗 | 4. 徳川家光 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 江戸幕府が1615年に制定した法令において、大名に対して「新しい城を築いてはならない」「幕府に無断で婚姻を結んではならない」といった厳しい制限を課した主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|
| 1. 大名が独自の軍事力を持ったり、有力な大名同士が同盟を結んだりして、幕府を脅かすのを防ぐため | 2. 大名の領地経営を安定させ、農民たちが年貢を納めやすくする環境を整えるため | 3. 大名が朝廷と直接交渉することを促し、将軍の政治的負担を軽減するため | 4. 大名の財政を圧迫させ、江戸での参勤交代にかかる費用を強制的に捻出させるため |
|--|---|--------------------------------------|--|
- 問11 江戸時代、幕府はキリスト教の禁教を徹底する一方で、第8代将軍の徳川吉宗は「享保の改革」において、キリスト教に関係のない「漢訳洋書」の輸入制限を緩和しました。この政策が取られた背景として最も適切な理由はどれですか。（2023年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. イエズス会の宣教師を登用して、西洋の軍事技術を導入し幕府の軍事力を強化するため | 2. オランダ商館を出島から江戸へ移転させ、幕府が直接貿易を管理する体制を整えるため | 3. キリスト教の布教を認めることで、鎖国政策を終わらせてヨーロッパ諸国との自由貿易を再開するため | 4. 実用的な学問である「実学」を奨励し、農業や天文などの知識を国内の産業や暦の改良に役立てるため |
|--|--|---|---|
- 問12 江戸時代は、それ以前の戦国時代などと比較して「大きな戦乱のない世」と評されます。約260年という長期間にわたって平和が保たれた背景として、幕府が行った統治の仕組みについて説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2015年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1. 実力のある者が上の者を倒す下剋上の風潮を認め、社会の活性化を図った | 2. 武力による領土拡大を奨励し、諸大名を競わせることで勢力の均衡を保った | 3. 身分制度を固定し、幕府と藩が土地と人々を厳格に支配する幕藩体制を確立した | 4. 民衆が自ら政治を行う権利を全面的に認め、合議制による全国統治を展開した |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
- 問13 徳川吉宗が長崎貿易の立て直しを図る際、金や銀の海外流出を抑えるための代わりに輸出品として、いりこ・干しあわび・ふかひれなどの海産物の生産が奨励されました。これらを依に詰めて輸出したことから何と呼びますか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 朱印状 | 2. 蔵物 | 3. 生糸 | 4. 俵物 |
|--------|-------|-------|-------|